

# 日本磁気科学会 2019 年有機・バイオ分科会研究会

「生命・医療・環境に関わる磁気科学」

生命、医療そして環境分野における磁気科学は、学際領域にも関わらず着実な発展を遂げてきました。今後も、分子レベルのナノスケールから、医療・環境等のマクロスケールまで多様なステージでの新しい展開が期待されます。2019 年の日本磁気科学会有機・バイオ分科会では、生命・医療・環境に関わる磁気科学をトピックに、3 名の研究者にご登壇いただく研究会を開催いたします。皆様には奮ってのご参加と活発なご議論をお願い申し上げます。

## 記

主催：日本磁気科学会

日時：2019 年 9 月 15 日（日）13：30～16：10

場所：福井工業大学 福井キャンパス 6 号館プロジェクトルーム 1～5  
(〒910-8505 福井県福井市学園 3 丁目 6 番 1 号)  
<http://www.fukui-ut.ac.jp/ut/introduction/access/>

テーマ：生命・医療・環境に関わる磁気科学の新展開

13：30 はじめに 井原一高（神戸大学）

13：35～14：20 磁性細菌における磁気微粒子の合成機構とバイオ計測への応用  
新垣 篤史（東京農工大学 大学院工学研究院 准教授）

14：20～15：05 磁気力制御による低侵襲がん治療への取り組み  
秋山庸子（大阪大学 大学院工学研究科 准教授）

休憩

15：20～16：05 微生物を利用した水処理技術への磁気分離活用の新展開  
酒井保藏（宇都宮大学 大学院工学研究科 准教授）

16：10 閉会

以上

世話人 井原一高（神戸大学）  
西嶋茂宏（福井工業大学）